

バイオインダストリー協会セミナー

「ライフサイエンス業界における知財訴訟の最新動向」

- 留意すべき論点と事業戦略への示唆

ライフサイエンス・ヘルスケア企業がグローバルに活躍する機会が広がる中、外国における訴訟リスクも高まっています。ライフサイエンス業界での特殊性がある論点と事例を含め、本セミナーは、米国・欧州などの訴訟・紛争のスペシャリストによって訴訟の実態をケーススタディにより学びます。また、訴訟に至る前に、より洗練された日本国外での事業開発戦略策定のヒントを共有します。是非ご参加ください。

日時：2020年11月27日（金）15:00 - 18:00、**場所：**（一財）バイオインダストリー協会及びリモート
定員：JBAセミナールーム 20名、Zoom: 90名
主催：（一財）バイオインダストリー協会、**協賛：**OXYGY、同時通訳あり
お申込み：<https://www.jba.or.jp/>

プログラム

15:00 - 15:15	ご挨拶、セミナー主旨説明 太田信之（OXYGY、アジア・パシフィック代表）
15:15 - 15:55	ヘルスケア・バイオ業界が留意すべき「損害」の論点 池谷誠（Alpha Financial Experts、マネージングダイレクター） ヘルスケア・バイオ業界の係争においては、他の業界の係争と比べ、損害額が高額となる傾向にあり、経営に与える影響が無視できない。本セッションでは、知財紛争における基本的な損害算定の理論や手法、専門家の活用方法について解説し、ヘルスケア・バイオ業界で利用されることの多い「疫学的アプローチ」についても紹介する。質疑応答を含む。
15:55 - 16:00	休憩
16:00 - 16:50	欧州における最近の訴訟動向 Morag Macdonald（バード&バード法律事務所、国際知財部門共同代表） 近年、欧州においても特許権侵害や営業秘密の不正使用、共同開発やライセンスに係る契約違反をめぐる訴訟や国際仲裁に巻き込まれる事例が増えている。ケーススタディを用いて実態と戦略について解説する。質疑応答を含む。
16:50 - 17:30	パネルディスカッション、太田信之、池谷誠、Morag Macdonald
17:30 - 18:00	名刺交換



太田信之
OXYGY
アジア・パシフィック代表



池谷誠
Alpha Financial Experts
マネージングダイレクター



Morag Macdonald*
バード&バード法律事務所
国際知財部門共同代表

* 当日は英国よりZoomにて参加

参加費：

JBA法人会員、JBA個人会員（アカデミア所属）、協賛団体会員の方限定無料セミナー。

JBA法人会員でない企業（事業者）ではあるが、JBAの個人会員の方の参加も可能。

お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会、03-5541-2731、先端技術・開発部（担当：岸本、矢田）